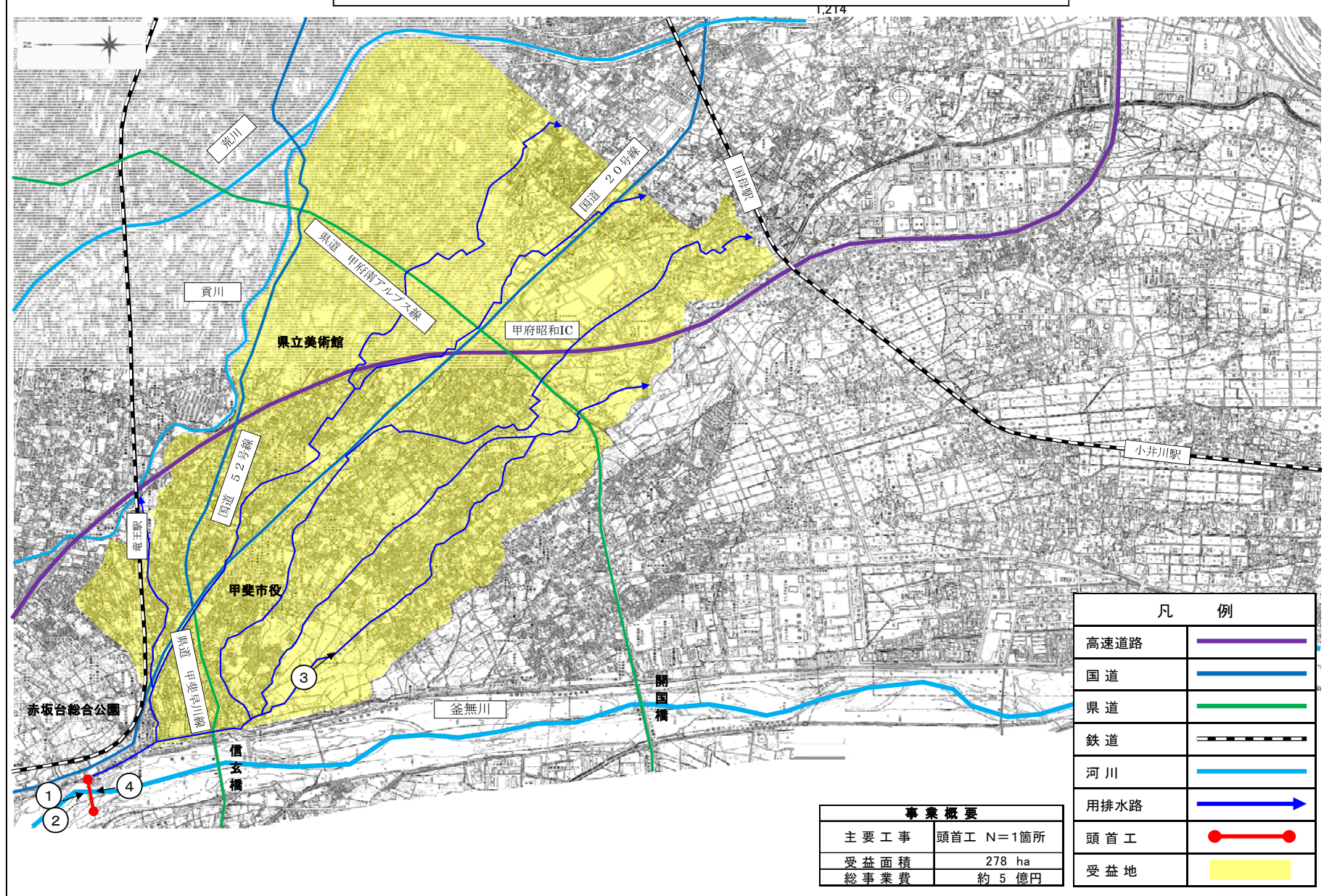


1. 事業説明シート

<b>事業名</b>	農業用河川工作物等応急対策事業 (国補)	<b>事業箇所</b>	甲斐市竜王	<b>地区名</b>	たかいや 高岩	<b>事業主体</b>	山梨県																																							
<b>(1) 事業の概要</b>				<b>(3) 事業の妥当性評価</b>																																										
<b>①課題・背景</b> 高岩頭首工は、釜無川に架かる信玄橋上流で取水し、甲斐市竜王・西八幡地区等の受益に農業用水を供給する基幹水利施設である。 本施設は、長年の流水や近年の豪雨等により水叩き部分が摩耗し鉄筋が露出するなど、年々損傷範囲が拡大し、河川構造物として不安定な施設となっており、今後の取水に影響を及ぼしかねない状況となっている。また、河川管理者である国土交通省甲府河川国道事務所からは早期の改善を求められている。 このため、適切な対策工事を実施し施設の安全性を確保することで、農業用水の安定供給と災害の未然防止を図るものである。				<b>①公共関与の妥当性 (行政が行うべき事業か)</b> <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない ・本地区の整備は、河川管理施設等応急対策基準にもとづき、行政が河川管理者から改善処置を必要されている河川内の工作物について対策を行うべきものである。																																										
<b>②整備目標・効果</b>				<b>②事業執行主体の妥当性 (県が行うべきか)</b> <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない ・農村地域防災減災事業要領別紙7農業用河川工作物等応急対策事業に係る運用第3により、県が事業主体となって行うべきものである。																																										
<input type="checkbox"/> 主要目標 ○農業用排水能力の向上 ・施設老朽度 (使用年数40年) ÷ (耐用年数40年) = 1.00 ≥ 1.00 ※ ・用排水能力の向上 (計画用水能力3.42m <sup>3</sup> /s) ÷ (現況排水能力3.42m <sup>3</sup> /s) = 1.00 ≥ 1.0 ※				<b>③経済妥当性</b> <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない																																										
<input type="checkbox"/> 副次目標 ○農業生産力の向上 ・農業所得増加額 538千円/ha ≥ 405円/ha ※ (※評価基準値)				<table border="1"> <tr> <td>総事業費</td> <td>500 百万円</td> <td>工期</td> <td>R3 ~ R7</td> <td>基準年</td> <td>R2</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">経済効率性</td> <td>費用</td> <td>1,214 百万円</td> <td>便益</td> <td colspan="2">2,924 百万円</td> </tr> <tr> <td>事業費用</td> <td>603 百万円</td> <td>作物生産効果</td> <td colspan="2">3,162 百万円</td> </tr> <tr> <td>その他費用</td> <td>611 百万円</td> <td>営農経費節減効果</td> <td colspan="2">△210 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>維持管理費節減効果</td> <td colspan="2">△56 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>災害防止効果</td> <td colspan="2">28 百万円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">B/C</td> <td colspan="4">2.40</td> </tr> </table>				総事業費	500 百万円	工期	R3 ~ R7	基準年	R2	経済効率性	費用	1,214 百万円	便益	2,924 百万円		事業費用	603 百万円	作物生産効果	3,162 百万円		その他費用	611 百万円	営農経費節減効果	△210 百万円				維持管理費節減効果	△56 百万円					災害防止効果	28 百万円		B/C		2.40			
総事業費	500 百万円	工期	R3 ~ R7	基準年	R2																																									
経済効率性	費用	1,214 百万円	便益	2,924 百万円																																										
	事業費用	603 百万円	作物生産効果	3,162 百万円																																										
	その他費用	611 百万円	営農経費節減効果	△210 百万円																																										
			維持管理費節減効果	△56 百万円																																										
			災害防止効果	28 百万円																																										
B/C		2.40																																												
<input type="checkbox"/> 副次効果 ○既存施設の崩壊危険性の排除				費用便益比 (B/C) は、国の採択基準1.0を超えている。																																										
<b>(2) 整備内容</b>				<b>④事業実施・規模の妥当性</b> <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない ・河川管理者との協議に基づき、頭首工の取水機能の確保と治水機能の改善を図る上で、必要な整備量としている。																																										
<b>①整備内容</b> 頭首工 N=1箇所				<b>⑤整備手法の有効性</b> <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない ・農業用河川工作物 (頭首工) の施設補強を行う事業であることから、農村地域防災減災事業 (農業用河川工作物等応急対策事業) で対応することが妥当である。																																										
<b>②着手年度</b> 令和3年度 <b>③完成見込年度</b> 令和7年度				<b>⑥環境負荷等への配慮</b> <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない ・工事の際は、水生生物の生息に配慮するなど環境への影響を最小限にするよう措置を講じる。																																										
<b>④総事業費</b> 約500百万円 (国費275百万円(5.5/10) 県費185百万円(3.7/10) 市費40百万円(0.8/10))				<b>⑦事業計画の熟度</b> <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない ・早期着工の要望有り																																										
<b>⑥年度別の整備内容</b> (事業費)				<b>総合評価</b> [貢献度ランク: a]																																										
令和3年度 測量・設計 30 百万円				<b>(4) 事業位置図等</b>																																										
令和4年度 頭首工 140 百万円																																														
令和5年度 頭首工 140 百万円																																														
令和6年度 頭首工 120 百万円																																														
令和7年度 付帯工 70 百万円																																														
※記載内容は見込みであり、確定したものではない。																																														
<b>⑥既整備内容・期間・事業費</b>																																														
・事業名 基幹水利施設補修事業 (高岩地区)																																														
・整備内容 石張工 N=1 式、護床工 N=1 式																																														
・整備期間 平成7年度～平成9年度																																														
・総事業費 約205百万円																																														

農業用河川工作物等応急対策事業 高岩地区 一般計画平面図



## 2. 添付資料シート(2)



① 高岩頭首工の全景



施工範囲は、河川管理者との協議により選定し、不安定な箇所を補修する。



② 堰水叩き部分が長年の経年劣化により摩耗し鉄筋が露出している。



③ 受益の状況



④ 整備直後の護床ブロックの状況